

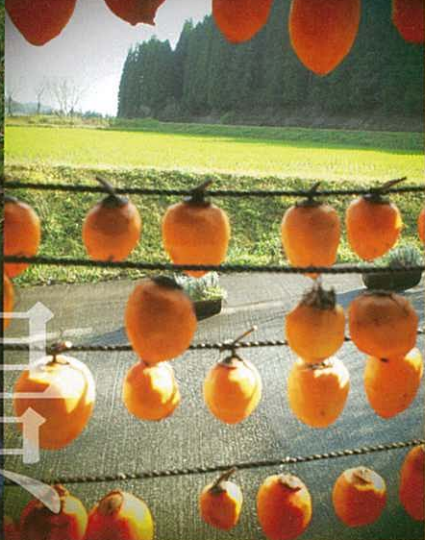
逢えてよかった

心、満ちる修学旅行

～忘れられない農村民泊～



NPO法人 大分県グリーンツーリズム研究会



農村に生き、暮らすということ



平成8年に安心院町で産声をあげたグリーンツーリズムの輪は、大分県内の様々な農山漁村地域で共鳴を呼び、平成14年4月に特定非営利活動法人大分県グリーンツーリズム研究会が発足しました。10年が過ぎ、現在では大分県下のいたるところで子ども達の笑顔、はしゃぐ声、感動の涙を目にするようになりました。

農村の暮らしは、都会の暮らしのような便利さはありませんが、自然と共に生きることの厳しさや生命の尊さ、食べることの喜び、人との信頼関係など、学校では学ぶことの出来ない多くのことを体験出来ます。一生の思い出に残る学校行事として大分県のグリーンツーリズムをご利用いただければ幸いです。





ごあいさつ

「1回泊まれば遠い親戚、10回泊まれば本当の親戚」。これは、我が国のグリーンツーリズム発祥の地と言われる大分県宇佐市安心院町での農村民泊のキャッチフレーズで、おもてなしの心を表しています。

1日1組にこだわり、ありのままの農村に外からのお客様を家族の一員として迎え入れる飾り気のない「心の交流」は「安心院方式」と呼ばれて全国の注目を集め、大勢のファンをつくるとともに県内でのグリーンツーリズム推進の気運を高める先駆的な役割を果たしました。

この安心院方式を県内に広げる牽引役となったのが、平成14年に発足し、現在では特定非営利活動(NPO)法人として活動している大分県グリーンツーリズム研究会です。研究会発足から10年、今や県内各地にその「心の交流」の種が広がり実を結び始めています。

近年、次代を担う子ども達に農林漁業の素晴らしさを体験してもらう教育旅行が増大する中で、同研究会は全国で初めて平成18年2月に財団法人日本修学旅行協会と窓口業務の委託契約を交わし、年間1万人の受け入れを目指しています。10年の節目を迎え、平成24年度には年間1万人の子ども達の受け入れが予定されており、更なる飛躍を期待しています。

豊かな天然自然に恵まれた大分県により多くの子ども達が訪れ、農村でのさまざまな体験を通じて「生きる力」と「豊かな心」を学んでいただきたいと思います。また、「第二のふるさと」として大分県に愛着を感じ、大人になって再び訪れていただければ幸いです。

大分県としましては、これまでも農山漁村地域の振興とともに、訪れて来られる方の安全・安心を軸とした質の高いグリーンツーリズムの発展に向け、さまざまな角度から後押ししてきました。今後も、受入地域の拠点化を推進するとともに、各種研修会の実施などを通じて、おもてなしの質の向上や受入体制の充実のため、精一杯応援していきたいと考えています。

平成24年3月

大分県知事 広瀬勝貞



あえて
よかっ
た



住

「農村民泊プログラム」の特徴

1 田畑・果樹園・菜園・加工所等での作業、牛や鶏など家畜の世話等の農業体験

目的：汗を流して働くことの大切さや収穫の喜び、命の尊さなどを学んでいただきます

例：土壌づくり、種まき、苗の植え付け、草むしり、房の袋掛け、選別、椎茸のコマ打ち、ラベル貼り、梱包、直売所での売り子体験、牛舎などの清掃・餌やりなど

2 周辺の名勝旧跡等の見学、山・川・海の幸の採集や釣り等の農山漁村体験

目的：都会では出来ない農山漁村の暮らしや体験をしていただきます

例：浜辺や滝・川などの散策、神社・仏閣・史跡などの見学、トレッキング、魚釣り、網による漁、山菜狩り、栗ひろい、潮干狩り、海藻集め、バードウォッチング、炭作り、竹細工や木工細工、わら細工、民話や郷土芸能の体験など

3 田舎の食材を使った料理・お菓子作りなどの調理体験

目的：安心安全な食材へのこだわりや、新鮮な農産物を使った調理体験をしていただきます

例：郷土料理づくり、そば打ち、うどんづくり、豆腐・こんにゃくづくり、味噌・醤油づくり、漬物づくり、梅干しづくり、干し柿づくり、ジャムづくり、まんじゅうやかき餅などのおやつづくり、餅つき、窯でのピザ焼き、魚やイカの一晩干しなど

※但し、受入主体が受入家庭から別の主体者へ変わるプログラムは、別途料金が発生致します。詳しくは各研究会事務局までお問い合わせください。

プログラムの例(1泊2日の場合)



修学旅行の受入体制について

国内修学旅行料金 8,950円(1名あたり)
1泊2食(朝・夕)の体験調理代、入浴代が含まれます
※平成26年4月1日より適用



大分県グリーンツーリズム研究会では、県下を5つのエリアに分けて広域的な受け入れを行っております。

大分県グリーンツーリズムの特徴

- それぞれの家庭で体験内容が異なります
・家の生業や特徴を活かした体験活動を行います
・得意な料理やふるさとの味を大事にしています
- 受入は「1日1組」心の交流を第一に
・1軒に4～6名の受入(最大でも8名)
・我が子のように迎えます
- 行政と連携したサポート体制
・グリーンツーリズム担当の課が設けられている地域もあります
- 簡易宿所として認可を受けています
・提供する料理は体験調理です
・保健所の指導に基づき安全・衛生管理に関わる講習会等を開催しています
・防火管理責任者の資格取得に努め、火災報知器の設置を義務化しています
- 送迎時の交通事故対策
・使用する自家用車は全て任意保険に加入を義務化しています

東部 (国東方面)

	①豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会 ②国東市くにみグリーンツーリズム研究会
東部事務局	豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会 TEL 0978-22-3100(内線562) 豊後高田市御玉114 豊後高田市役所農林振興課内
受入人数	①豊後高田市 38軒 150名 ②国東市 28軒 120名
歓迎式 お別れ式会場	①豊後高田市真玉体育センター 豊後高田市西真玉3331 ・JR日豊本線 宇佐駅より車で約30分 ・宇佐別府道路 宇佐ICより車で約30分 ②国東市国見B&G海洋センター 国東市国見町伊美3884 ・JR日豊本線 宇佐駅より車で約45分 ・宇佐別府道路 宇佐ICより車で約1時間

豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会と
国東市くにみグリーンツーリズム研究会は合同受入れも可能です。
また東部地区と北部地区をわけての合同受入れも可能です。

南部

	①吉四六さん村グリーンツーリズム研究会 ②さいぎグリーンツーリズム研究会
南部事務局	佐伯市観光協会 TEL 0972-23-1101 佐伯市長島町1-2-1 佐伯総合庁舎内
受入人数	①臼杵市(野津町) 30軒 120名 ②佐伯市 21軒 120名
歓迎式 お別れ式会場	①野津中央公民館 臼杵市野津町大字野津184 ・JR日豊本線 臼杵駅より車で約30分 ・東九州自動車道 大分米良ICより車で約25分 ②佐伯市弥生文化会館 佐伯市弥生大字小倉1157-2 ・JR日豊本線 佐伯駅より車で約20分 ・東九州自動車道 佐伯ICより車で約5分

吉四六さん村グリーンツーリズム研究会と
さいぎグリーンツーリズム研究会は合同受入れも可能です。

北部 (安心院方面)

	①NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会 ②院内グリーンツーリズム研究会 ③山香グリーンツーリズム研究会
北部事務局	安心院町グリーンツーリズム研究会 TEL 0978-44-1158 宇佐市安心院町下毛1046
受入人数	①～②宇佐市(安心院町・院内町・宇佐)65軒 260名 ③杵築市(山香) 10軒 50名
歓迎式 お別れ式会場	①～②安心院中央公民館 宇佐市安心院町下毛2125 ・JR日豊本線 柳ヶ浦駅より車で約30分 ・宇佐別府道路 安心院ICより車で3分

北部地区と東部地区をわけての合同受入れも可能です。

西部

	由布市グリーンツーリズム研究会
西部事務局	由布市グリーンツーリズム研究会 TEL 0975-82-1488 由布市庄内町柿原488
受入人数	由布市(湯布院町・庄内町) 7軒 51名
歓迎式 お別れ式会場	由布市内湯布院福祉センター 由布市湯布院町川上2863 ・JR久大本線 由布院駅より徒歩で約7分 ・東九州自動車道 湯布院ICより車で10分

中部

	来ちよくれ竹田研究会
中部事務局	来ちよくれ竹田研究会 TEL 0974-63-0585 竹田市久住町大字久住2562-2
受入人数	竹田市 12軒 40名
歓迎式 お別れ式会場	竹田温泉花水月 竹田市大字会々2250-1 ・JR日豊本線 豊後竹田駅より車で約3分 ・中九州道路(国道57号線)大野ICより車で約30分

※2012年3月現在(各地区の受入軒数や人数は変動がありますので、その都度事務局へご確認ください)



国東市 Kunisaki city

国東市の特徴

国東半島は、ほぼ円形の半島中央(両子山)から海に向かって放射状に山背が流れ、その狭長な谷間に集落や耕地がある大変珍しい地域です。奈良時代から平安時代に六郷満山仏教文化が栄え、神と仏、仏を神とする神仏習合文化が根付いています。互いの異文化を認め合い共存するという独特の思想・理念は世界でもあまり例を見ない特異な文化と言われています。それを象徴するのが、全国一と言われる石仏群と祭りです。石仏は、平安時代末期から鎌倉時代にかけて国東塔や五輪塔が作られ、今でも、村々に点在しています。祭りは、仏の化身といわれる鬼が松明を持って行われる祭り「修正鬼会」や起源や由来が一切不明といわれる火祭り「ケベス祭り」など、家内安全・五穀豊穰・無病息災を願って行われています。「神・仏のやどる里国東」で、作物を作る喜び。収穫の喜び。食べる喜び。人との触れあう喜びを体験しませんか。



国東半島のシンボル両子寺の仁王像



奇祭として知られるケベス祭り



良質の温泉も湧いています



大分空港ビル内でも体験・見学が可能です

推進組織

神・仏のやどる里 国東で 心に残る体験を!!



国東市くにみグリーンツーリズム研究会

事務局

TEL・FAX 0978(82)0595

〒872-1403 大分県国東市国見町野田836-1

HP <http://www.kunisaki-gt.com>

学校様へお伝えしたいこと

- ・体験を通じて、農家の方々と一緒に働き共に汗の喜びや収穫する作物への感謝の気持ち。田舎で暮らす人々の地域とのつながり、人とのつながりの大切さや伝統を守る大切さを少しでも感じていただけたら幸いです。
- ・安全対策や危機管理については、普通救命・食品衛生管理者・防火管理者などの講習会に受入家庭が、積極的に参加しております。
- ・受け入れた子供たちが飽きないように、小学校長期自然体験活動指導者養成講座による全体指導者19名養成し、補助指導者6名を養成しております。

研究会の取組み

修学旅行の受け入れは、行政の枠を超えた2つの組織(豊後高田市)と連携し、大規模校へ対応しています。真心を込めた受け入れと充実した体験内容が組めるように、1週間に1校を基本にしています。また、事前学習から実践学習(旅行当日)、事後学習までを一貫したストーリーで取り組めるワークシートを用意しておりますので、民泊の経験が少ない学校様においてもご活用いただけると幸いです。



体験メニュー



マテ貝掘り

干潮時には、海に出かけて「マテ貝掘り」を楽しむことができます。採れた貝は、受入家庭で生徒と一緒に調理をします。



峯道トレッキング

10年に一度行われる峯入りコースをトレッキングで体験出来ます。



建干網漁

潮の干満の差を利用した伝統漁法です。



雨天プログラム

雨天時は受入家庭が公民館などに集まって共同でプログラムを行います。



CHECK POINT !!

漁家民泊家庭はありませんが、海が近く、魚釣りや潮干狩りなどの他にも、学年全体で取り組める建干網漁なども体験可能です。また、竹田津港から徳山港(山口県周南市)を結ぶ周防灘フェリーを利用することで大幅に時間を短縮できます。



竹田津港でのフェリーをお見送り



豊後高田市 Bungotakada city

豊後高田市の特徴

—自然と文化があふれるまち、豊後高田市への農泊旅行—

豊後高田市は、大分県北部に位置する人口2万3千人の小さなまちです。春そばの生産日本一の収穫量をほこる「豊後高田そば」、昔懐かしい町並みを再現した「昭和の町」、平安時代の荘園の風景を当時のまま残している「田染の荘」などを中心に、長年修学旅行の見学地として知られており、今もなお多くの学生が訪れています。海と山、両方の自然にめぐまれた当地区では、平成18年度より農林漁家民宿を中心とした協議会を立ち上げました。中学生・高校生を中心に、県外や国外から民泊体験型修学旅行の受け入れを行っており、23年度までにのべ61校、12,523名の受入実績があります。



春そばは西日本一の生産量



受入家庭とのふれあい



昔ながらの田園風景



海での体験も豊富

推進組織

—街・山・海・里—
ひとつひとつが
学びの教室です



豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会
事務局

TEL 0978(22)3100 FAX 0978(24)0250
〒879-0692 大分県豊後高田市御玉114
豊後高田市役所農林振興課内
E-mail bungotakadagt@gmail.com
HP <http://bungotakada-gt.com>

学校様へお伝えしたいこと

お客様としてではなく、家族の一員として生徒の皆さんをお迎えします。各種農林漁業や入浴、料理などの田舎暮らし体験をともに行うことで「心の交流」を深めます。受入れの実施中は、行政のバックアップを得て巡回や緊急時の対応をさせていただきますのでご安心ください。



体験メニュー



農業体験

季節に合わせた植えつけや収穫などの作業ができます。



そば打ち体験

農家によっては、家庭内でそば打ちが体験できます。



CHECK POINT !!



地引網体験

獲った魚はその場でさばいてバーベキューをすることもできます。



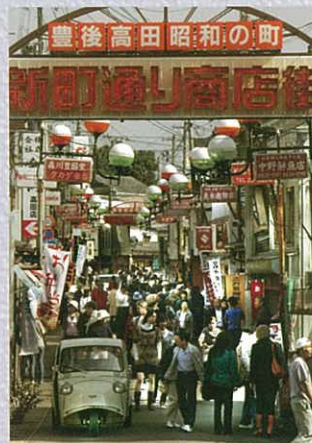
自然体験

海や川での釣り、磯遊び、貝掘り(マテ貝・アサリ、ハマグリ等)、ホタル観察、登山など、海と山の両方の自然を活かした体験ができます。



観光地めぐり

昭和の町では昔ながらの町並みを見学できるほか、おみやげを買うこともできます。国宝の富貴寺や真木大堂、熊野磨崖仏などの文化遺産も豊富です。





宇佐市 Usa city

宇佐市の特徴

宇佐市は人口5万9千人大分県北部に位置し、南北30km、東西20km、標高差約1kmの広大な地勢で、広大な海と平野からなる宇佐市、大小の谷からなる院内町、盆地を中心とした安心院町の3市町で構成されています。

美しい山々と海に囲まれ、全国四万四千社と言われる八幡宮の総本宮である宇佐神宮や、宇佐海軍航空隊の掩体壕など軍事遺跡が残されており、平和学習の実施も可能です。

また宇佐平野は県下最大の穀倉地帯で、稲作や四季折々の野菜や果物が多く栽培されています。中でも院内町の「ゆず」、安心院町の「ぶどう」の西日本有数の産地として知られています。

宇佐市には2つのグリーンツーリズム団体が存在し、農村民泊発祥の地である安心院町を中心に、修学旅行や体験学習等の教育旅行の受入をしております。



司馬遼太郎氏が日本一と絶賛した安心院盆地の景色

推進組織

心の交流で 第2のふる里へ



NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会

事務局

TEL 0978(44)1158 FAX 0978(44)0353

〒872-0521 大分県宇佐市安心院町下毛1046番地

E-mail japan-ajimu-gt@basil.ocn.ne.jp

HP <http://www.ajimu-gt.jp/>

地域の紹介や研究会の取り組み

安心院は人口7,000弱、作家・司馬遼太郎氏が日本一の景色と絶賛した盆地の町です。ぶどう、ワイン、お米の産地で、またスッポンの養殖地としても知られています。

近年においては、日本のグリーンツーリズム(農村民泊)発祥の地として日本全国から修学旅行や体験学習などで多くの中高生が訪れています。また国内外から視察団も訪れています。

日々、グリーンツーリズム実践大学やグリーンツーリズムの本場ヨーロッパへの研修旅行を行い、受入側のスキルアップを目指しています。また、地産地消を目指すスローフードフェア、自然を体感し、自然を守るリバーサイドウォークなど各種イベントもを行い、さまざまな観点から農村を守る活動を実施しています。



最初は緊張気味だった子ども達、お別れの時は涙することも



学校様へお伝えしたいこと

平成12年より教育旅行の受入れを開始し、緊急時対応(24h)や先生方の巡回対応など受入体制の充実を図ってまいりました。主な特徴として、体験と宿泊が分断しておらず、入村から退村までの全ての活動の一つの家庭が家族として受け入れます。また専属の行政職員もサポートしています。一度泊まれば遠い親戚、十回泊まれば本当の親戚!!



体験メニュー



農作業体験

田植、稲刈り、苗の植え付け、野菜やぶどう・椎茸の収穫、牛や鶏の世話、鶏卵の採卵、柚子やカボスの収穫や加工などを行います。



農村体験・田舎料理づくり体験

竹細工やわら細工、山菜や野苺・きのこ・栗などの収穫、農村散策や名勝旧跡の見学、魚釣り、おやつづくり、うどんづくり、こんにゃくづくりなどを行います。



CHECK POINT !!



広大な宇佐平野にある城井1号掩体壕にて平和学習



長洲漁港にて漁業体験



宇佐神宮 (宇佐)



鰻絵 (安心院)



特産品の柚子 (院内町)



福貴野の滝 (安心院)



藁こづみのある風景 (安心院)



スッポンの住む川 (安心院)



石橋の多い院内町

推進組織

一街・山・海・里 ひとつひとつが 学びの教室です

院内グリーンツーリズム研究会

事務局 奥城尚義

TEL・FAX 0974(76)0357

〒872-0317 大分県宇佐市院内町広瀬184-1



体験メニュー



地域の紹介や研究会の取組み

院内町は日本一の石橋の町として知られ、76基の石橋が点在し歩けば何処でも石橋の造形美が見られます。天平文化や神佛混交を伝える国の重要文化財指定の龍岩寺を始め、水雲の古墳群、天然記念物のオオサンショウウオ、民族芸能指定の日岳神楽等、文化財や遺跡がいっぱいです。春は香下神社ダムの桜に始まり、鹿嵐の石楠鑑賞登山の頃には、一斉にかじかが鳴き始めます。夏はせせらぎでホタルが乱舞し、岳切溪谷の一枚岩の沢歩きでは涼をとる人々にぎわいます。秋は一村一品のゆずの香が漂い、夜は虫の音、昼は紅葉が楽しめる風光明媚の静かな古郷です。

- ・川遊び・魚釣り・山歩き
- ・地域行事への参加(ホタル観賞会・石橋マラソン・ジャマイカ村・石橋コンサート・龍神太鼓)
- ・農村体験(石橋・龍岩寺・香下ダム・平成の森公園・逸見邸・温泉・余の滝・小坂不動尊・岳切溪谷)
- ・工芸体験・料理体験(郷土料理・伝統のおやつ作り)



学校様へお伝えしたいこと

院内町は、散歩気分で大自然の景観や文化が楽しめる、風光明媚で人情豊かな町です。



CHECK POINT !!



院内国際交流会

院内町では、「異文化や語学に興味・関心を持ち、国際化に適應できる人材の育成」を目的として、平成9年からオーストラリアビクトリア州の小学校と学校教育交流を進めています。お互いの地域の子ども達を派遣、ホームステイで受け入れをし、語学力の向上にも寄与しています。24年3月には17年目を迎え、これまでの交流人口は延べ274名を数えます。



杵築市 Kitsuki city

杵築市の特徴

杵築市山香町は、国東半島の喉首部に位置し四方を4百～6百米の山々に囲まれた農業を主体とした純農村地帯であり大分県内では、「山香米」、「山香牛」、「杵築みかん」が有名です。近傍には、国東半島の史跡、別府温泉、杵築の城下町散策、宇佐神宮等観光名所もあり会員一同が心のこもったおもてなしをいたします。山香グリーンツーリズム研究会は、平成十四年に「思いやり」「心の付き合い」を大切にし、都市の住民と農村の住民が互いに学び長い付き合いを目指すために設立されました。近年は、都市の学生を積極的に受け入れ農作業プログラムを充実させ農業の大切さや、動物との触れ合いにより命の大切さを学んでいます。



甲尾山の風車



鋸山



杵築城



小武寺



大分農業文化公園



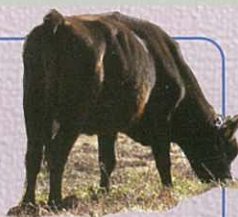
住吉浜リゾートパーク



杵築城下町

推進組織

四季の うつろいの中で、 悠久の時間を



山香グリーンツーリズム研究会

事務局 糸原愛徳
TEL・FAX 0977(75)0102
〒879-1304 大分県杵築市山香町小武380
E-mail itohara@nifty.com
HP <http://yamaga-gt.net/>

学校様へお伝えしたいこと

受入れ家庭の横の連絡が密であり月一回受入れの対応や料理の研修を行っている。風呂は近くの天然温泉で対応している。



体験メニュー

- ・田植え
- ・稲刈り
- ・野菜や花の植付け
- ・しいたけの駒打ち

- ・動物のエサやりや畜舎の清掃
- ・おやつ作り
- ・うどん作り
- ・こんにゃく作り
- ・町内の散策



CHECK POINT !!



巨大カボチャでアート体験



椎茸のコマ打ち体験





臼杵市

Usuki city

臼杵市の特徴

臼杵市はリアス式の美しい海岸を持ち、農業や漁業、造船業、醤油・味噌などの醸造業が盛んで、安心安全な野菜や新鮮な魚介類は大変お奨めです。特に有名な臼杵のフグは絶品で、多くの人を魅了しています。臼杵市野津町は、広大な丘陵地に豊かな自然と農村景観が広がるのどかな地域で、2つのグリーンツーリズム団体が存在し、農村と都市との交流がさかんに行われています。また、大分県の民話の代表格「野津の吉四六さん」で有名な町です。臼杵市は歴史の街として知られ、鎌倉から平安時代にかけて造られた国宝の臼杵石仏をはじめ、キリシタン大名の大友宗麟が築いた臼杵城・城下町は江戸の稲葉藩の城下町としても賑わってきました。九州の小京都の風情を今に留める、二王座歴史の道は、その代表的スポットとして観光名所になっています。さらに国指定の天然記念物である風連鍾乳洞も見逃せないスポットです。また、現在野津町では安全安心な農産物を消費者へ届けることを掲げ、「有機農業のまちづくり」を推進しており、臼杵市土づくりセンターで「うすき夢堆肥」を生産しております。工場の見学や、有機農業講座の受講も可能です。



地引網体験



臼杵市土づくりセンター見学

推進組織

のどかな農村風景と ユーモアあふれる 吉四六さん村



吉四六さん村グリーンツーリズム研究会

事務局 幸義子
TEL・FAX 0974(32)7181
〒875-0201 大分県臼杵市野津町野津市901
E-mail goraku40921@snow.plala.or.jp
HP <http://heartland.geocities.jp/kichi46gt/>



地域の紹介や研究会の取り組み

発足に至る経緯は、野津町の代名詞でもある吉四六さんのとんち話を推進する仲間が、吉四六話に興味があり訪れた方々との夜なべ談義が行われていたことに端を発します。そのような中、野津の高齢化する農家の人が楽しみなが、また、町の活性化に繋がたいという思いから、当時、わずか5軒で発足しました。当会の特徴として、運営・活動について、発足から、現在まで、ほとんど行政の支援を受けないで行ってきたということが挙げられます。現在では、25軒を超える家庭が会員となっており、国内はもとより海外からも農泊に訪れています。また、韓国やシンガポール・中国などの外国からのお客様も増えており、言葉の壁を越えた心の交流は、新たな日本の故郷として、交流の輪を拡げています。受入家庭の会員は、グリーンツーリズムの活動を通じて、会員相互の和を深めるとともに、会員個々の生きがいづくりや、まちの活性化に貢献していきたいと考えています。とにかく、一度お越しください。吉四六さんの里にちかみらん？待ちっよんでー。

学校様へお伝えしたいこと

各家庭がコンパクトに配置されているので、緊急時の対応に安心です。また巡回も近距離圏内で行えます。当研究会では月一回の定例会をかかさず行い、受入家庭相互の情報共有をはかっており、密な連携が取れています。そして、何よりも「我が子」と同様に迎える温かな心の交流を大切にしています。



体験メニュー

- ・吉四六語り部の家(茅葺屋根の家)にて吉四六さんによる「とんち話」をきく
- ・地引き網体験
- ・魚のさばき方教室
- ・みそや醤油の工場見学
- ・船舶の進水式の見学



搾乳体験



里芋の収穫



箸袋づくり



庭先で流しソーメン



CHECK POINT !!



吉四六さんによる語り部体験



ご住職のお説教体験



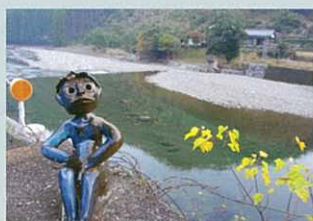
吉四六かるた



佐伯市 Saiki city

佐伯市の特徴

佐伯市は豊後水道に面した風光明媚な270kmに及ぶリアス式海岸として有名な日豊海岸国定公園、深山幽谷の風情がある祖母傾山国定公園、九州有数の清流など「手つかずの大自然」が残っています。当市の前浜は豊かな漁場豊後水道があり、新鮮な魚介類等の宝庫でもあります。農村漁村の各地域にはそれぞれの特色を活かした産業や営みが存在し、受入家庭や地域ごとに全て異なる体験活動を提供しています。地域の産業と自然環境を活かし、将来を担う子ども達に、希望と生きがい、自然と人との関わり合いを、また安心・安全で質の高い体験活動を提供していきたいと考えています。高い教育効果の実現をめざしながら、子ども達の笑顔が地域全体を元気にし農山漁村の発展につながることを信じています。



番匠川



美しいリアス式海岸



大水車



ホタルの乱舞は佐伯市内のいたる河川で見ることが出来ます

何もないけど 笑顔が会う

推進組織



さいきグリーンツーリズム研究会

佐伯市役所 観光課

TEL 0972(22)3942 FAX 0972(24)2615

〒876-8585 大分県佐伯市中村南1番1号

E-mail kankouka@city.saiki.lg.jp

HP <http://www.kyushu1-saiki.com/saiki-gt/saikigt-list.html>

学校様へお伝えしたいこと

今豊かな社会の中で一番人間らしく生きることは自然と共に生きることではないでしょうか。

コンクリートの中で生きる子ども達に自然の素晴らしさを体験してもらい、人間らしく動物のように気ままに自然の中で生きることを願い、大人が子ども達に色々なことを伝授したいと考えています。

便利の良い世の中、何でも手に入る世の中から作る喜び、作り出す喜び、人の為になる喜び、そういう心を自然の中で体験させたいと思っています。大自然の中で、元気で明るくたくましく心豊かな子ども達の育成を目指していきたいです。



体験メニュー

現在の暮らしでは、なかなか体験することのないメニューを受入家庭ごとに準備しています。



もちつき

昔ながらの杵と臼でお餅つき。餡子や黄粉などお好みの味でどうぞ。



タケノコご飯づくり

自分達で掘ったタケノコを、薪を割り、釜で炊いて調理します。



CHECK POINT !!



リバーカヌー
九州有数の河川、番匠川をカヌーで楽しみます

カニ獲りと料理

モクスガニを獲ってガン汁、茹でガニ、炊き込みご飯などを作ります。



鮎のちよんがけ体験

昔ながらの伝統漁法「ちよんがけ」で鮎を捕えます。



由布岳と辻馬車



由布市

Yufu city

由布市の特徴

由布岳(標高1583m)のふもとに広がる由布市は大分県のほぼ中央に位置し日本第3位の湧出量を誇る「由布院温泉」や奥湯布院として有名な「湯平温泉」など温泉に恵まれた地域です。別府に次ぐ源泉数の多さで、800以上も存在しています。研究会のある庄内地域では、200年前からこの地に伝わる郷土芸能「庄内神楽」があり、躍動感あふれる神々の舞は見物です。毎年、夏から秋には定期公演をしています。特産品の「庄内梨」はみずみずしさと甘さが絶品です。また、近くの黒岳原生林には日本名水百選に選出されている「男池湧水群」があり、多くの美しい湧水が湧き出ています。また原生林には野鳥も豊富で、森林浴も楽しめます。高山の久住山系から湧くおいしい水と、お米や野菜を食べて、棚田や風景を楽しんでください。



湯平温泉



男池



庄内梨



庄内神楽

温泉と神楽と水の町



由布市グリーンツーリズム研究会

事務局 平野武士
TEL・FAX 0975 (82) 1488
〒879-5421 大分県由布市庄内町柿原488
E-mail hirano-tk@coral.plala.or.jp

推進組織

学校様へお伝えしたいこと

大分県由布市は県の中央にあり、山・川・棚田・畑と変化に富んだ風光明媚な所です。観光地にもアクセスが便利です。(30分圏内)



体験メニュー

- ・梨山での農業体験
- ・山や溪谷でのバードウォッチング
- ・陶芸体験
- ・トレッキング
標高1500m級の山を安全に登ります。(360度見渡せます)
- ・標高450mでの梨畑の作業と収穫
- ・そば打ち体験
- ・みそ作り
- ・ホタル観賞



CHECK POINT !!

近場には、由布院温泉や湯平温泉など、質の良い温泉スポットがたくさんあり、農泊と組み合わせて楽しむことができます。また自然も豊富で、由布岳・黒岳原生林・福岡山などのトレッキングもおすすです。黒岳原生林は人間の手加わっていない貴重な自然がのこされており、「21世紀に残したい日本の自然100選」にも選ばれています。また、近場の熊群山は往復2時間で登ることができ、山頂にはミステリアス神社(熊群神社)があり、こちらも見物です。



黒岳トレッキング



ミステリアス神社(熊群神社)



梨狩り体験



椎茸のコマ打ち体験



動物とのふれあい体験



農泊先の縁側風景



陶芸体験



かまどでピザ作り体験



竹田市 Taketa city

竹田市の特徴

竹田市は、九州のほぼ中央、大分県では南西部に位置し、歴史と大自然の織り成す場所です。

市の中心は、400年の歴史を誇る岡藩・城下町や瀧廉太郎の「荒城の月」で知られる歴史と文化の町、そして、周囲をくじゅう連山、阿蘇外輪山、祖母傾連山など九州を代表する壮大山々に囲まれた大自然の町と、二つの顔を持ち合わせています。

標高250m～700mの準高冷地に属し、その標高差と気候を活かし、畜産やスイートコーン・レタス・キャベツなど高冷地野菜が栽培されています。

中でも日本有数の眺望の久住高原は、見渡す限りの大自然に包まれた草原地帯で、牧畜が盛んな地域です。

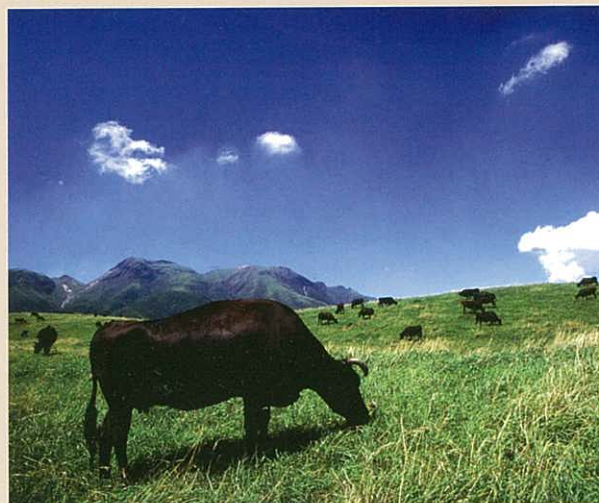
豊後牛の放牧が行われており、高原の所々で牛の姿を目にすることができます。近くには、世界有数の炭酸泉湧出地として知られている「長湯温泉」があります。



世界有数の炭酸泉「長湯温泉」



高冷地野菜



久住高原の風景



瀧廉太郎の「荒城の月」の着想となったといわれる岡城址



登山でも人気の高いくじゅう連山

推進組織

自分で採った 新鮮野菜 30分後に食卓に

来ちゃくれ竹田研究会

事務局 森のぶらんこ 甲斐広見
TEL 0974 (63) 0585 FAX 0974 (64) 1127
〒878-0201 大分県竹田市久住町大字久住2562-2
HP <http://www.taketan.jp/kichokure/>



学校様へお伝えしたいこと

受入家庭では、すべての家庭が野菜を作っており、採れたて新鮮野菜をすぐ食卓で食することができます。各種の農業体験（野菜・水稲）もできますが、城下町の歴史の学習ができます。（鎌倉時代から江戸時代のキリシタン墓地、近代の西南戦争など）
「あたたかい心、やさしいおもてなしの心」をモットーに充実した受入体制をはかっています。各家庭での受入れと同時に生活改善センターを利用して、郷土料理などをみんなで作り、共同での夕食会などができます。



体験メニュー

農業・農村体験

ぶどうや椎茸・野菜の収穫、花木の手入れ、炭焼き、木工、竹細工、魚釣り（エノハ、ハエ、ワカサギ）、山菜狩り、栗ひろいなど田舎らしい体験はほとんど出来ます。



じん吉柿の干し柿づくり体験



川遊びや魚釣り

久住登山と自然観察

研究会には環境庁自然公園指導員が在籍しています。九州最高峰の山並みに生息する貴重な高原植物、野鳥の声を分かりやすく丁寧にガイドしてくれます。



CHECK POINT !!



名水の町

竹田市内に点在する湧水は60ヶ所にもぼり、日本名水百選にも選ばれています。日量6万トンから7万トンといわれる豊富な湧水は、飲料水や淡水魚の養殖、かんがい用水などに用いられています。また、複雑な山間にスケールの大きな水路が何本も江戸時代に築かれており、その水路建設の歴史と工法の学習もできます。

ダムから流れる水が美しい造形美を描く白水ダム(国指定重要文化財)



水を分かち合う「円形分水」

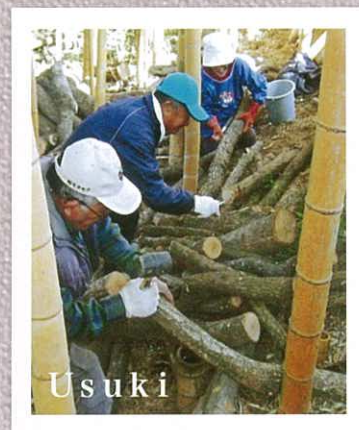


水を農地に運ぶ石橋「水道橋」



エノハ(アマゴ)の養殖

修学旅行以外の受入団体



修学旅行など大型団体の
受け入れは行っていませんが
少人数やグループ単位で
「農業・農村体験」を基本にした
交流活動を行っております
心に残る思い出を
つくってみませんか

西部

	天瀬グリーンツーリズム研究会
事務局住所	日田市天瀬町桜竹310-13
交通	・大分自動車道天瀬ICより車で約15分 ・JR久大本線天瀬駅より車で約5分

西部

	小切畑グリーン・ツーリズム研究会
事務局住所	日田市大山町大山5386
交通	・大分自動車道日田ICより車で約30分 ・JR久大本線日田駅より車で約20分

中部

	グリーンツーリズム豊後大野市農家民宿研究会
事務局住所	豊後大野市大野町屋原973
交通	・中九州自動車道大野ICより車で約3分

南部

	臼杵市グリーンツーリズム研究会
事務局住所	臼杵市津野町大字亀甲2456
交通	・大分自動車道大分米良ICより車で約35分 ・JR日豊本線臼杵駅より車で約30分



日田市

Hita city



天領日田のおひなまつり

推進組織

千年の歴史ある山里小切畑

小切畑グリーン・ツーリズム研究会

事務局

TEL・FAX 0973(52)2644

〒877-0201 大分県日田市大山町西大山5386



地域の紹介や研究会の取り組みなど

耕作条件が乏しい中山間地にある小切畑集落は、疲弊していく農村地域の危機を感じ、平成15年に「豊かな集落の、構築を願ったアクションを起こしたい。」と小切畑グリーン・ツーリズム研究会を立ち上げました。

小切畑集落は日田市大山町のほぼ中央に位置し、梅干し加工農家が多く品質も良いことから、この地域は「梅干し銀座」と呼ばれています。集落内には、段々畑が多く、梅・すもも・ぶどう・ゆず・ぎんなんなどの果樹類とハーブやトマトなどの野菜類の栽培が行われています。また、屋敷の一角には工場があり、ここではキノコ栽培も行われています。

37戸の小さな集落で、「自分たちの地域のためには、みんなで力を合わせ心をひとつすること」に重きを置いて、活動しています。農泊の受入や農村体験の他に、ほたるコンサートなどのイベントも実施しています。



梅の花



小切畑集落



梅の実



ほたるコンサート

日田市の特徴

日田市は、周囲を日田杉に囲まれた盆地で、大小いくつもの河が流れ込み、三隈川となって九州最大の河川筑後川の上流部を形成しています。そのため日田市は「水郷日田」として広く親しまれています。

また、日田市は江戸時代幕府直轄の天領地として日田代官所が置かれた城下町であり、その中でも商家が集中していたのが豆田町で、今でも県内最古の武家屋敷や商家が建ち並んでいます。

春の「おひなまつり」では、かつて掛屋と呼ばれる豪商たちが京や大阪で買求めた豪華絢爛のひな人形が今もなお残り、武家屋敷や商店街など約20ヶ所に展示されます。5月には「日田川開き観光祭」があり、市の中心部を流れる三隈川河畔で1万発の花火が打ち上げられ、湖面に浮かぶ花火と屋形船の明かりがとても幻想的で、夏の風物詩となっています。

大山町と天瀬町でそれぞれの特色を活かした受入を行っています。

学校様へお伝えしたいこと

集落内の道は広く、集落に用事のある車以外は入り込まないので安全です。



体験メニュー



農作業体験

農家と一緒に農作業体験
※簡単な農作業のみ



田舎料理づくり体験

鯖寿司・豆腐・こんにゃく・饅頭・梅やすもものジュース・ゆずこしょうなど



工芸品づくり体験

かずらかこ・そうり・草花炭アート・炭焼き・竹ぼうし・しめかざりなど



歴史文化の探索体験

千年を越す鳥宿神社と自然林・生き仏の墓・享保17年大飢饉を救った御池など



CHECK POINT !!



梅を使った料理体験

特産品の梅を使って梅干しやすもものジュースをつくってみよう





高塚愛宕地藏尊



ローズヒルあまがせ



日田川開き観光祭

推進組織

—天瀬の自然は満足度120%—
“風のささやき 星のかがやき 野の花や果実
そして人々の笑顔でお迎えいたします”

天瀬グリーンツーリズム研究会

事務局 松浦吐四郎
TEL 0973(27)8458
FAX 0973(27)8453
〒879-4201 大分県日田市天瀬町桜竹310-13
ブログ <http://blog.livedoor.jp/amagasegt22/>



地域の紹介や研究会の取り組みなど

一周辺にある命の源の本当の物を、見て、さわって、味わう場所—
農泊部門と直販部門があり、農泊部門では受入農家が5軒あります。
フランス人の経営する宿、温泉のある宿2軒、酪農経営の宿、農林業の傍らベ
ットボトルの風車作りの名人が経営の宿と多様です。直販加工部門では地産
の果実などを利用したジャムやお茶、味噌作り体験を行っています。
特に桑の実の収穫ジャムづくり体験は好評です。平成24年3月からJR九州
の「親子わくわく体験…釜炊きごはん」と「畦道散策」体験プランを開始します。
「表情豊かな天瀬の自然の中で、跳びはねて、草や木に触り、風や野鳥のささ
ずりに耳を傾けてみませんか。田舎の爺婆との会話にも「自分再発見!」のヒ
ントがあるかも知れません。

学校様へお伝えしたいこと

大人数の受入れは不可ですが、少人数なら受入可能です。
JR久大本線天瀬駅からもアクセスが良く、高原、森林、川、畑と体験・体感・
実践には適地です。天体観測もできます。(反射式望遠鏡あり)→風の丘にて



体験メニュー

- ・脱穀体験から本格的羽釜ご飯炊き体験
- ・みそつき体験 ・しいたけ狩り
- ・大豆あやし体験
- ・柚子こしょう作り体験



みそづくり体験



ゆずジャムづくり



栗拾い



桑の実の収穫体験



CHECK POINT !!



直販部門

五馬高原の広々とした大自然の中に位置するローズヒル
あまがせ内の茶房、「風の丘」にて加工品を作っており、
季節ごとの収穫体験や料理体験を行っています。また、
親子やグループで子ども達と一緒に簡単な体験を通して
自然に触れてもらいたいイベントなども実施しています。バラ
の季節には、50品種2000株のバラが咲きほこります。
ぜひ一度美しい五馬高原へ訪れてみませんか。

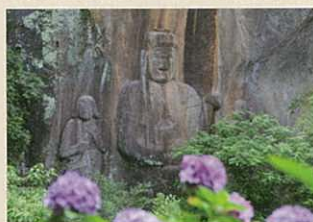




原尻の滝



用作公園の紅葉



善光寺の磨崖仏



神角寺のしゃくなげ



県央空港



豊後大野市 Bungoono city

豊後大野市の特徴

豊後大野市は多少辺鄙な田舎ですが意外と交通の便は良い所です。山林や田畑に囲まれ野鳥の囀りが爽やかな自然環境に恵まれた場所です。北に神角寺(国指定重要文化財・シャクナゲ祭り)、鳥帽子岳(ボタン桜祭り)、北西に久住連山、西に阿蘇山、南に祖母山、傾山と360度ぐりと壮大な景色が望めます。近くに大分県中央空港(体験飛行可)があり、散策する人等多く見られます。故郷体験村、沈壁の滝、原尻の滝があり、その流域には磨崖仏等の石窟が多数あります。また地域伝統の火祭り等開催され、四季を通じて楽しむことができます。豊後大野市内には広大な田畑に恵まれ野菜等の生産が盛んです。

推進組織

奥豊後
味にさそわれ
しゃも街道

来てよかと
みんなのふるさと
美味大野



グリーンツーリズム豊後大野市農家民宿研究会

事務局 原田匡文

TEL・FAX 0974(34)2921

〒879-6432 大分県豊後大野市大野町屋原973

地域の紹介や研究会の取組みなど

私たちは皆農業を生業としており、主に軍鶏やスイートピー、お茶、ピーマン、しいたけなどを出荷しています。豊後大野には新鮮なたくさんの野菜・おだやか風景広がる自然・そして笑顔があります。仲間同士で協力しながら、真心を込めてお迎えいたします。また、お客様のリピーター率が高く、おかげさまで永くお付き合いをいただいています。心がおだやかになる場所、豊後大野へ一度来てみませんか？



スイートピー農家の山崎さん



新鮮な野菜



茶畑。紅茶は絶品です。



しいたけ

学校様へお伝えしたいこと

豊後大野市には、雇用創造協議会があり、各分野ごとにチームを作り、地域の活性化に取り組んでいます。農泊もその一組織員として活動中です。



体験メニュー

- ・軍鶏の解体実習
- ・郷土料理の実習
- ・バードウォッチング
- ・外来種(草木・川魚・動物)の調査
- ・郷土芸能体験

※一般宿泊者には、もずくカニ漁など



ふるさと体験村

写真は餅つきの様子です。



神楽鑑賞

豊後大野市は神楽が盛んな地域です。

稲積水中鍾乳洞
3億年前の古生代に形成され、300万年
前の阿蘇火山大噴火により水没し、現在
の形になったといわれています。

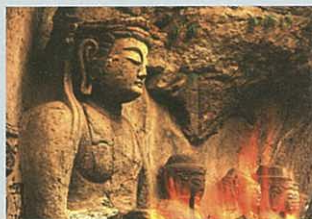


CHECK POINT !!

軍鶏(しゃも)

しゃもは大分県で生まれた地鶏で、鶏の中で最も美味しいと言われています。私たちの仲間軍鶏を生産している仲間おり、良質な飼料で育った「豊のしゃも」は特有のコクとうま味を持ち、締まりのある肉質が特徴です。ぜひ、一度絶品しゃも料理を味わいにお越し下さい。





国宝臼杵石仏と石仏火祭り



風連鍾乳洞



臼杵市

Usuki city

臼杵市の特徴

臼杵市はリアス式の美しい海岸を持ち、農業や漁業、造船業、醤油・味噌などの醸造業が盛んで、安心安全な野菜や新鮮な魚介類は大変お奨めです。特に有名な臼杵のフグは絶品で、多くの人を魅了しています。臼杵市野津町は、広大な丘陵地に豊かな自然と農村景観が広がるのどかな地域で、2つのグリーンツーリズム団体が存在し、農村と都市との交流がさかに行われています。また、大分県の民話の代表格「野津の吉四六さん」で有名な町です。臼杵市は歴史の街として知られ、鎌倉から平安時代にかけて造られた国宝の臼杵石仏をはじめ、キリシタン大名の友宗が築いた臼杵城・城下町は江戸の稲葉藩の城下町としても賑わってきました。九州の小京都の風情を今に留める、二王座歴史の道は、その代表的スポットとして観光名所になっています。さらに国指定の天然記念物である風連鍾乳洞も見逃せないスポットです。また、現在野津町では安全安心な農産物を消費者へ届けることを掲げ、「有機農業のまちづくり」を推進しており、臼杵市土づくりセンターで「うすき夢堆肥」を生産しております。工場の見学や、有機農業講座の受講も可能です。



野津の山桜



古い町並み「二王座歴史の道」

推進組織

蛭舞う 有機の里で 農林体験

臼杵市グリーンツーリズム研究会

事務局 新名敏夫

TEL 0974(32)2355

〒875-0126 大分県臼杵市野津町亀甲2456



体験メニュー

- ・金盃宗竹林での筍掘り(4月)
- ・収穫祭への参加
 - 春4月…筍料理、野草料理
 - 夏7月…ピーマン、トマトなどの野菜採りや試食会
 - 秋9月…いも掘り、栗拾い、焼き肉パーティ(猪肉あり)
- ・ホテル狩り
- ・果物や野菜のカービング体験(スイカやトマト等を、カービング用のナイフで彫ってお花のようにします。)
- ・搾乳体験(広い牧場)
- ・草木染め体験(びわの葉などで)
- ・竹細工体験(箸や器づくり)
- ・炭焼き体験、椎茸のコマ打ち
- ・農産物生産と加工(味噌・漬け物・もちなど)
- ・野外活動(バーベキュー、燻製等)

地域の紹介や研究会の取組み

私達は、自信を持って米、ニラ、メロン、スイカ等を作っている農家中心のメンバーです。自分で作った食材を持ち寄り、「旬のものを美味しく食べよう」「みんなで遊ぼう、色々やろう」と地域の中をつなぐを大切に集っています。味噌作り、漬け物、草木染めなど楽しんでます。年3回の収穫祭は、めずらしい金明孟宗竹林のそばの広場で、大人も小人も一緒に、筍掘りや野菜の収穫、栗拾い、シシ肉のバーベキューなどして、賑やかなひとときを過ごします。そして、ホテルが乱舞する幻想的な夏の夜へご案内します。豊かな自然と人の温もりで心地よい野津町田野地区へ「寄っちゃくれ」



魅力

CHECK POINT !!



県の天然記念物に指定された金明孟宗竹林。



首藤牧場では、乳牛の搾乳やエサやり体験が出来ます。



少人数での合宿や公民館活動など歓迎します。(大人2名以上～)。



スイカのカービング



草木染め



椎茸のコマ打ち



白菜の収穫

方面決定から実施まで

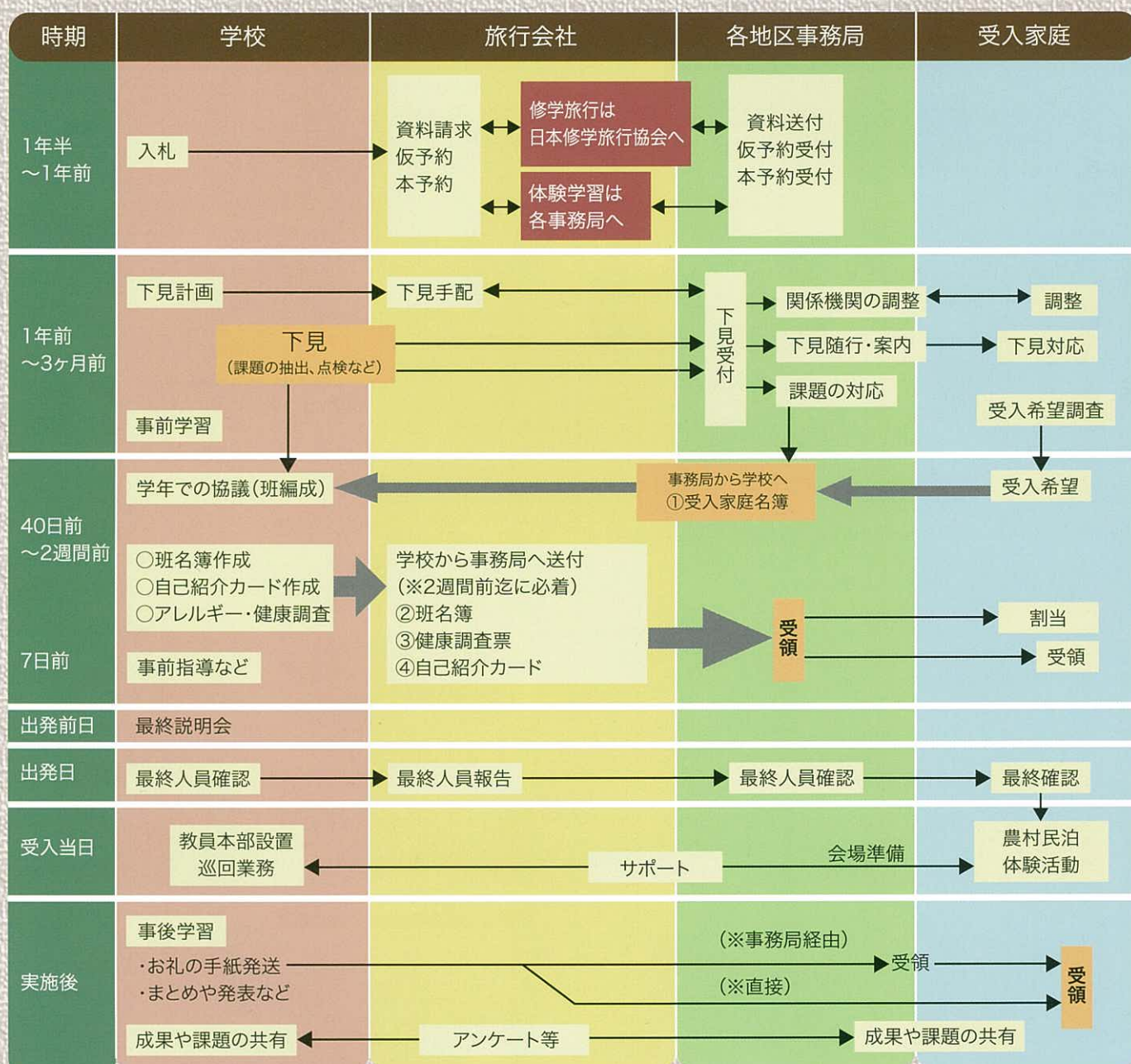
修学旅行に関するお申込み／照会／お問い合わせ

財団法人 日本修学旅行協会 大阪事務所
 TEL 06(6209)7797 FAX 06(6209)7798
 〒541-0046 大阪市中央区平野町1丁目7番3号 BRAVIビル北浜(ブラービ北浜)8階

※その他のお問い合わせは、各研究会事務局までお願い致します

体験学習などの修学旅行
 以外のお申し込みは各地域の
 事務局まで直接お問い合わせ
 ください。

受入組織や時期などで多少内容は異なることもありますが、
 大分県グリーンツーリズム研究会では以下の内容を目安に受け入れの対応をさせていただいております。



グリーンツーリズム保険

万が一の場合に備え、研究会が契約者となり全ての家庭を一括して
 グリーンツーリズム保険に加入しています。
 ※生徒側の過失・原因による事故や傷病等の際には適用されません
 ので、学校での旅行保険への加入をお薦め致します。

賠償区分		補償内容(てん補限度額)	
施設事故 生産物事故	対人賠償	1名につき	1億円
	対物賠償	1事故につき	3億円
		1事故につき	1000万円

事前の準備内容や指導について

(1) 下見について

- ・受入の説明や双方の要望事項などを協議、確認致します。
- ・歓迎式やお別れ式の会場、受入家庭の営みや暮らしの様子、受入当日の教員本部及び宿泊施設などのご案内を致します。
- ・下見では可能な限り、農泊体験をお薦めしています。

(2) 事務局から学校へお送りする書類について

- ①受入家庭名簿
 - ②受入家庭地図
 - ③健康状態調査票ひな形
- 遅くとも40日前までにお送り致します

※データで送付しますのでメールアドレスをご連絡ください

※止むを得ない理由(冠婚葬祭や体調不良等)で急遽、受入家庭の変更が発生することがあります。予めご了承願います。

(3) 学校から事務局へお送りいただく書類について

- ・①受入家庭名簿を基に②班名簿を作成し、送付ください。様式は事務局で準備しています。
- ・特にアレルギーや持病、怪我をしている児童・生徒の状況が分かるように③健康調査票を②班名簿と共に送付ください。
- ※「薬を飲ませるタイミング」、「普段の生活で気になっていること」など詳細にご記入ください。
- ※児童・生徒の個人情報は厳守致します。

(4) 自己紹介カードについて

- ・児童・生徒と受入家庭とのコミュニケーションを深める為に、④自己紹介カードを実施の2週間前までにお送りください。
- ※個人の顔と名前が分かるように写真の添付をお願い致します。

(5) 生活面における事前指導について

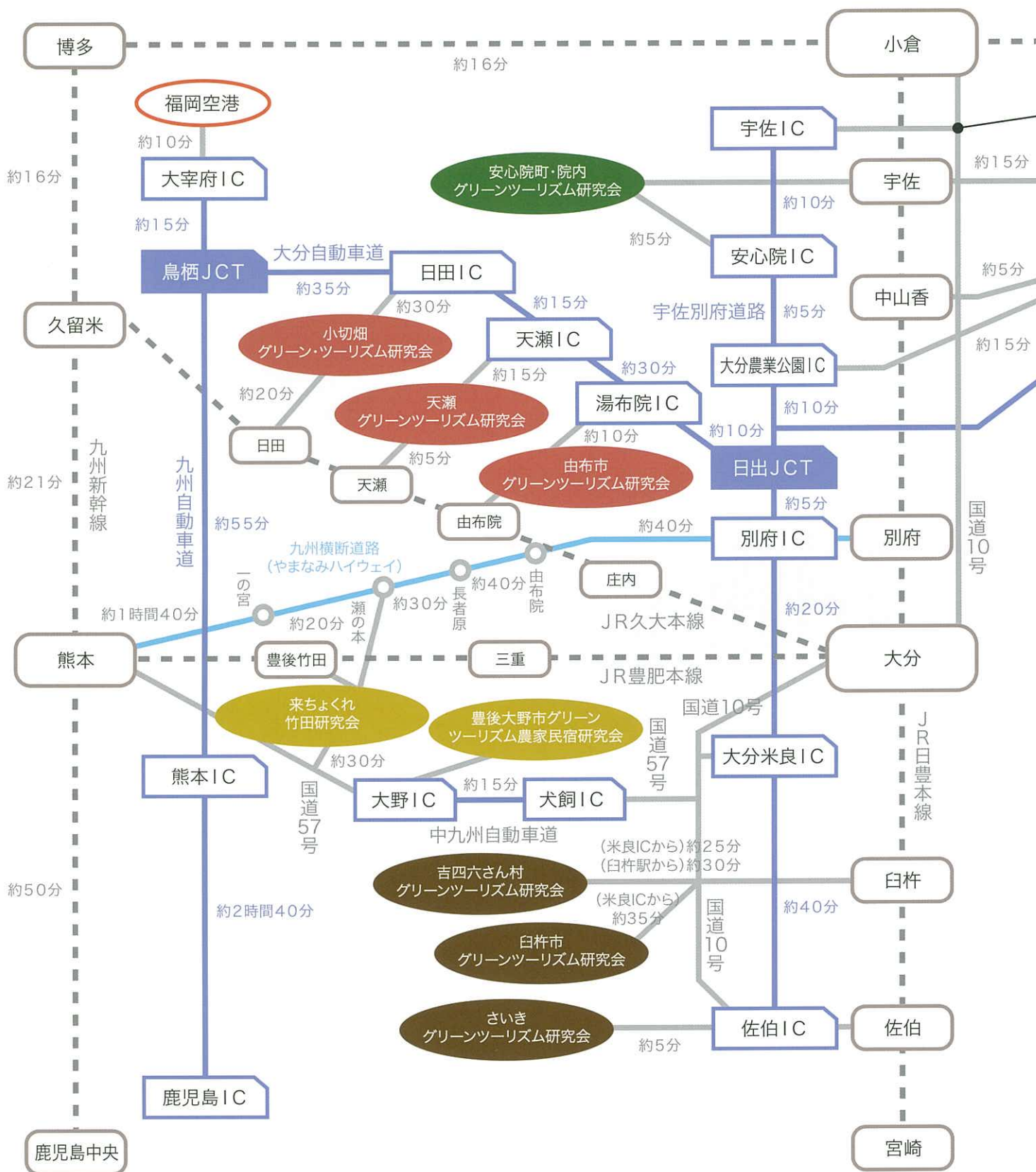
- ・体験活動中は、受入家庭の方の指示に従って行動してください。
- ・滞在期間中は、貴重品や携帯電話・ゲーム類などを持ち込まないようお願いします。
- ・滞在中、気分が悪くなった場合などには、我慢をせずにお申し出てください。
- ・受入家庭の方と同伴でない外出はご遠慮ください。(特に夜間は、真っ暗で危険です)
- ・「受入家庭プロフィール表」を参考にしながら、班ごとに安全に過ごす為の意識喚起を行ってください。
- ・コンビニエンスストアやスーパー、仲の良い友達が宿泊している家庭へ連れて行ってほしいといった要望があっても、お断りしています。また、滞在中に受入家庭から保護者への連絡は原則禁止させていただいています。止むを得ない事情がある場合には、事務局を通じて教員本部へ連絡を取り、判断を仰ぎます。
- ・入浴に関しては、付近の温泉施設等を利用しています。生理中や体調不良などやむを得ない理由がある場合、本人の申し出により家庭のお風呂を利用しますので、お母さんに伝えるようご指導ください。
- ・温泉施設では、地元高齢者の方々や観光客も一緒になることが多いので、トラブルにならないよう事前に入浴マナーについてご指導をお願い致します。
- ・布団の上げ下げや食事の準備(調理・配膳・片づけ)、部屋の掃除も行っていただきますので、皆で協力しましょう。
- ・食中毒予防の為、調理前の手洗いは石鹸などを用いて丁寧にやっていただきます。
- ・夜の過ごし方については受入家庭でも注意をしますが、翌日の行動に支障のないよう、就寝時間を守ることを班員でしっかりと意識してください。
- ・普段の生活で朝食を摂らない児童・生徒であっても、(滞在期間中は特別な事情を除き)朝食は摂っていただきます。
- ・お客様ではありますが、学校行事の一環として捉えていますので、集団生活上のマナーや礼儀作法などは我が子同様に接します。(悪いことをした時は叱り、良く出来たら誉め、子ども達の間で問題が生じた場合には双方の言い分を聴き、問題の解決に努めます。問題が解決しない場合や不安を残しそうな場合には、事務局を通じて教員本部へ連絡を取ります。)

(6) 児童・生徒の持ち物について

主に農作業をしていただきますので、汚れても構わない服装、動きやすい服装をお願いします。

- ①農作業用の服(汚れてもよい長袖・長ズボンなど)
 - ②農作業用の靴(汚れてもよい古い運動靴など)
 - ③帽子・軍手・予備の靴下 ※靴下は長めのものを。
 - ④汗拭き用タオル・入浴用タオル2〜3枚 ※必要であればバスタオルも
 - ⑤寝間着、又はこれに代わるTシャツやパンツなど ※必要であれば防寒具も
 - ⑥洗面具(シャンプー類、石けん、歯ブラシ、歯磨き粉など) ※温泉施設によっては、シャンプーや石けんなど備え付けていない施設がございます。
 - ⑦折りたたみ傘と携帯用カッパ(ビニール製の安い物で構いません) ※雨天の際は両方とも必要
 - ⑧調理で使用するエプロン(家庭にあるもので構いません)
 - ⑨歓迎式・お別れ式で靴を入れるビニール袋があると便利です。
 - ⑩活動を記録する使い捨てカメラなど
- ※活動中は、お金を使うことはありませんので、現金は必要ありません。
- ⑩地引網や建干網を行う場合は、ぬれても構わない靴(サンダルは危険)及び水着やハーフパンツをお薦め致します。

交通のご案内



福岡諭吉旧居



城井一号掩体壕
史跡公園



宇佐神宮



富貴寺



立命館アジア
太平洋大学



別府地獄巡り



別府市竹細工
伝統産業会館



NPO法人 大分県グリーンツーリズム研究会

〒872-0521 大分県宇佐市安心院町下毛1046番地

TEL 0978-44-1134 FAX 0978-44-0353

Mail: oita_green_tourism@yahoo.co.jp

<http://www.oita-gt.jp>